

平成18年2月14日

各位

会社名 ターボリナックス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 矢野 広一
(大証HC コード番号 3777)
問い合わせ先 代表取締役財務統括兼経営企画
管理本部長 岡田 光信
電話番号 03-6406-2928
(URL <http://www.turbolinux.co.jp>)

低価格 I P - P B X ソフトウェア「InfiniTalk」の提供を開始

NTT東日本・NTT西日本の企業向け I P 電話サービス
「ひかり電話ビジネスタイプ」に対応予定

ターボリナックス株式会社は、オープンソースソフトウェアである「Asterisk」をベースとし、低コストで I P 電話環境を構築できる I P - P B X ソフトウェア「InfiniTalk (インフィニトーク)」を発売することを発表いたします。

記

1. InfiniTalkに関する概要

InfiniTalkは、コストパフォーマンスに優れた I P - P B X ソフトウェアであり、次世代の標準となるビジネス I P 電話システムを低価格で導入することが可能となります。Linux、及びAsteriskという完全にオープンなアーキテクチャを採用しており、従来の P B X では実現が困難であったマルチベンダー対応や自由なカスタマイズ性を実現しております。また、東日本電信電話株式会社（東京都新宿区、代表：高部豊彦、以下：NTT東日本）、西日本電信電話株式会社（大阪府中央区、代表：森下俊三、以下：NTT西日本）の提供する企業向け電話サービス「ひかり電話ビジネスタイプ」にも対応する予定であり、最新のビジネス I P 電話環境を、短期間かつ低コストで構築することが可能となります。

※InfiniTalkの詳細につきましては、下記URLを合わせてご参照下さい。

<http://www.turbolinux.co.jp/infinitalk/>

2. InfiniTalkの提供に関する組織体制等

当社は、本年1月付で I P テレフォニー製品の開発・営業を専門に行う部門を新設しており、今後は、本製品の機能を拡張する製品や付随するサービスを順次提供していく方針であります。また、多くのベンダーとの協業により、様々なハードウェアや、関連ソフトウェアの検証、キャリアとの接続検証等を行うとともに、開発用ドキュメントやソフトウェア仕様の公開、トレーニング等を通じて対応ソリューションを拡充することにより、さらなる市場の拡大を目指します。

3. 提供開始時期等

本年2月末日より、当社及び販売パートナー経由にて提供を開始いたします。

4. 製品の概要

製品名 : InfiniTalk

標準価格 : 198,000円 (税別)

標準付属品 : 10ユーザライセンス

Windows用ソフトフォンライセンス (2006年3月提供予定)

※OS (Turbolinux 10 Server) は含まれておりません。

オプション : InfiniTalk 追加ユーザライセンス (追加10ユーザライセンス～)

InfiniTalk カンファレンスオプション (近日提供予定)

InfiniTalk マルチコンテキストオプション (近日提供予定)

InfiniTalk 冗長化オプション (近日提供予定)

対応OS : Turbolinux 10 Server

無償 (製品付属) サポート : 90日間のインストールサポート

有償サポート : 1年間のサポート及びバージョンアップ権利

その他、サーバーの構築から障害対応、24時間の監視まで各種サポートサービスメニューの提供

5. 業績への影響

本製品発売による当社業績への影響は未定であります。

以上

(InfiniTalkの機能と特長に関する補足資料)

○低価格で最新の I P 電話環境を実現

LinuxOS 上で動作するアプリケーションのため、特殊なハードウェアは必要ありません。一般的な P C サーバや周辺機器を利用することにより、初期投資を抑える事ができます。

設定は操作が容易な W e b インターフェースで行え、これまでの P B X では難しかった自社内での管理も可能となります。インターネット V P N 等を利用することで拠点間の無料内線通話も実現します。さらに、N T T 東日本・N T T 西日本の「ひかり電話ビジネスタイプ」など、外線にも I P 電話サービスを使えば、初期費用、通話料、管理運用費用のトータルでコストダウンが可能となります。

無線 L A N 対応携帯端末を使って、モバイルセントレックスなど、最新の I P 電話環境も構築可能です。

○パフォーマンスと拡張性

アプリケーションレイヤーだけでなく、OS (カーネル) レベルでのパフォーマンスチューニングを行っており、1 台のサーバーでも数百の通話を処理できます。サーバーの冗長化や分散化も容易な作りとなっており、大規模なシステムにも対応可能です。

機能単位でモジュール化されたアーキテクチャのため、機能の追加も簡単です。今後 C T I をはじめ、さまざまな追加機能モジュールを提供予定です。

○全通話録音機能を標準搭載

情報漏洩や取り引き上のトラブル防止に役立つ全通話録音機能を標準で搭載しています。圧縮率の高い保存形式を採用。一般的なハードディスク (80 G B) の場合、約13,000時間の通話を録音できます。管理者だけでなく、電話利用者が自身の通話履歴の閲覧および録音データの再生を行えます。録音データは P C、電話機のどちらでも聞くことができます。

○固定電話機を利用したフリーアドレス運用が可能

これまで難しかった固定 I P 電話機を使ったフリーアドレス (従業員に固有の席を与えず、オフィスの空いている席を自由に使いわせる制度) を実現。W e b インターフェースにログインし、利用する端末を選ぶだけの簡単操作。オフィスの省スペース化が可能になり、移転、レイアウト変更にも柔軟に対応できます。

また、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 (東京都港区、代表: 今井郁次) の提供する指紋認証ユニット「e-UBF」への対応を予定しており、指紋認証をするだけで固定電話が自分の内線電話に変わるフリーアドレスオフィス環境を構築できるソリューションも提供します。

○オープンな設計思想

外部アプリケーションと連携するための各種 A P I やデータベース、管理システム、W e b インターフェースの仕様などを全て公開します。Perl や PHP 等の汎用開発言語を使って、システムインテグレータ、またはお客様自身によるアプリケーションの開発や既存システムとの連携が可能になります。

また、マルチベンダー、マルチキャリアに対応し、標準的な S I P プロトコルに準拠した製品・サービスであれば、最適なシステム構成をお客様が自由に選択できます。

以上